

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



岡山県原水協通信

2009年4月7日 No 7 7
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市西島田町 4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

定例の6・9行動を行いました

プラハでのオバマ大統領の「核兵器のない世界をめざす」発言の一方で、北朝鮮のロケット発射問題が起きた4月6日、県原水協は定例の核兵器廃絶の宣伝署名の6・9行動を行いました。

12時15分から岡山駅前で行われた4月度の行動には自治労連、医労連、新婦人、高教組、平和委員会、県事務局から10名が参加、30分の行動でしたが署名24筆が集まりました。高校入学式を3日後に控えた双子の姉妹や、男子中学生が「非核3原則は守らにゃーいけん」とサイン。「難しいことをよく知ってるね」と問うと「学校で習った」と応えて一緒にいた友達と署名してくれました。



県原水協09年度総会案内

09年5月16日(土) Pm1:00-
岡山市・勤労者福祉センター

記念講演の講師には、日本原水協国際部・事務局次長としてご活躍の土田弥生氏を予定しております。



情勢の変化に確信を持ち 楽しく活動を

中国ブロック学習・交流会ひらく

日本原水協は4月4~5日、山口市で中国ブロック学習・交流会を開きました。会議には岡山、広島、鳥取、島根、と地元山口から53人が参加しました。

この学習・交流会は近づく平和行進、世界大会の成功はもとより1年後に迫ったNPT再検討会議にむけ「核兵器のない世界を」署名を、核兵器廃絶の確かな道筋をつける運動として成功させようと開かれたものです。

初日は山口原水協福江俊喜代表理事と山口県被団協竹田國康会長の挨拶のあと日本原水協高草木事務局長が「広がる核兵器廃絶のながれー09年世界大会からニューヨーク行動へ」と題して講演。高草木事務局長はオ

バマ誕生に見られる国際的变化とその背景について述べ、全国理事会で提起された1200万署名の達成 被爆の実相普及・被爆者支援 非核日本宣言運動 平和行進・世界大会の成功~NPTへ、運動の課題を話して、情勢の変化に確信を持ち楽しい地域原水協運動をしようと呼えられました。

2日目は各県、地域原水協の運動の交流を中心に討論が行われました。岡山からはこの間の著名人賛同署名の取り組み、非核自治体宣言、被爆者認定訴訟と状況の変化、青年を中心としたピース・ピースおかやまの取り組みを報告しました。

会議は今年の世界大会・広島



山口市で開かれた中プロ学習・交流会(4/4-5)

を開催ブロックとしても成功させようと思意統一しました。県原水協から中尾代表、平井事務局長、石原・村上次長、伊原県労務局長の5名が参加しました。